

北海道大学大学院 文学研究院
映像・現代文化論研究室

中村三春教授 最終講義



文芸(学)の自由

1994-2024

—再帰性 再々再論—

『言葉の意志 有島武郎と芸術史的転回』（有精堂出版）で論じた現代アートの問題と、『フィクションの機構』（ひつじ書房）で述べたメタ文芸学の問題とは、どのように交差するのか、30年目に論じ直す。有島・横光・太宰から、谷川俊太郎までのテキスト様式にも触れる。

2024年3月20日（水）14:00-18:00

会場：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟
およびオンライン（事前登録制）

第1部：14:00-15:40 講義（文系6番教室）

第2部：16:00-18:00 交流会（W202教室）

申込フォーム ※3月13日（水）までにお願ひします

<https://forms.gle/T2Zdog5kPhBy1ndcA>



連絡先：中村三春教授最終講義発起人事務局
Email: prof.nakamura.final.lecture@gmail.com